



清真学園は昭和53年(1978)に誕生し、今年で41年目となります。校名『清真』は元茨城県知事の岩上二郎初代理事長が命名しました。鹿島開発の混沌とした状況の中で、ひらめいた言葉といわれています。本校の教育の理想を『建学の精神』と宣言し、本校の石碑に刻まれています。

## 一人一人の個性を活かし 夢に向かって学び続ける生徒を育てます

個性豊かな生徒が、SSHプログラム、国際交流、創陵祭、体育祭、部活動など、生徒が自ら取り組む様々な活動の中で、高めあっています。



### INDEX

P01-P02 建学の精神、学校長・生徒会長の挨拶	P21-P22 体育祭と創陵祭は清真学園のビッグイベント!
P03-P06 国際プログラム「グローバルな人材を育てます」	P23 生徒に寄り添った進路支援、進学状況について
P07-P10 探究プログラム「成熟した生徒主体のゼミ活動」	P24 学校生活について ～ とある清真生の1日 ～
P11-P12 医学プログラム「地域医療を支える人材を育てます」	P25-P26 卒業生インタビュー
P13-P14 茨大と提携した授業!カリキュラムについて	P27 「どこでも学べる環境」を考えた施設をご紹介
P15-P18 「モットーは文武両道!部活動の魅力とは」	P28 スクールバスマップ
P19 SEISHIN NEWS	P29-P30 高等学校受験の募集要項
P20 年間スケジュール	P31-P32 清真学園Q&A

### 求ム!冒険者!

ふだん何気なく生活している時に、「あれ?」とか「なんで?」とか、思う?そんな時、君はどうする?誰かに正解をたずねて満足する?自分で「なるほど!」と納得するまで答えを見つけようとする?誰も知らなかった答えを、ある日誰かが見つける。そんなふうにしてこれまでに何度も、新しい発見が通説を覆してきた。そんな「真理」を探す旅に出てみない?清真は冒険者を求めています!

### 自分を成長させる機会と 恵まれた環境がある

皆さんは将来こうなりたいという理想はありますか。私は以前は自分に甘く、理想の自分とはかけ離れていました。しかし清真で様々な経験をし、生徒会長として活動する中で自分を律する力が身につき、やるべきことをしっかりとできるようになりました。清真には自分を成長させるための機会と恵まれた環境があります。目立たない事でも、何でもいいので努力してみてください。理想の自分と今の自分が繋がって見えてくるはずです。

### 学校長 佐藤 敏近

東京教育大学附属駒場中・高等学校では生物部所属、サバイバル技術を習得し、東京大学大学院理学系研究科天然物有機化学専攻、理学博士号を取得。  
「化学を好きのように教えていいから」の言葉に釣られて清真に!

### 高等学校生徒会長

小学生の時に友人が清真について話しているのを聞き、興味が湧いて受験しました。ここ数年は写真を撮ることやライブハウスで音楽を聴くことが好きで休日に楽しんでいます。

# 国際プログラム

グローバルな人材を育てます

国際プログラム(新課程、新入試に対応した英語4技能:聞く・話す・読む・書くの習得)の充実に力を入れ、姉妹校PLC・提携校PCCPLとの国際交流、昨年度から実施しているボストン研修など、国際的な視点にたったグローバルな人材を育てます。

International

## ディベート

2016年度に開始したディベートプログラムは年々精度が高まり、年度末の学年ディベート大会も年々高度化しています。高1後半から基礎訓練を開始し、高2以降は様々な論題でディベートやディスカッションに取り組み、4技能試験や難関入試に対応できる力を育成しています。



ゼミもあるよ!



## 英語ディベートゼミ

『筑波大学修士課程の留学生に鹿島神宮と古武道の歴史についてプレゼンと神宮案内』『茨城県ローズ杯高校生英語ディベート大会』『日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯茨城県予選』の3つのイベントに参加し、県内外の高校生とお互いに高め合っています。

### Student voice

ディベートの大会では、英語で自分の考えを表現することの楽しさを知りました。レベルの高い試合を見て、刺激を受け、向上心が掻き立てられました。英語ディベートゼミでの経験は、必ず将来の糧になると実感しています。

## 使える英語の習得を目指した 4つのプログラム

### Speech



### スピーチ

タブレットを使って、友達同士で自分のスピーチの様子を記録します。自分の発表を動画で確認することで、聴衆を意識した話し方のスキルが上達します。

### Recitation



### レシテーション

中1では『Over the Horizon』、中2では『マラさんの国連でのスピーチ』を暗唱します。歴史に残るスピーチの背景を学習した後、本人になりきって暗唱します。

### Presentation



### プレゼンテーション

修学旅行の班別研修について、パワーポイントを使って英語でプレゼンを行います。総合学習の研究内容についても、進捗状況と研究結果のプレゼンを行います。

### Debate



### ディベート

茨城県のディベート大会の論題での学年ディベート大会を目標とし、他教科の先生の協力を受けて国内外の社会・経済問題等についてディベートを行います。

## 第二外国語 (中国語)

清真学園の中国語講座は、土曜の4時限『総合学習の時間』の選択授業の中で行われています。発音から練習を始め、ゆっくりと楽しみながら上達していきます。許穂先生が中国語の世界を通じて中国文化の面白さも伝えてくれます。クラスは生徒と保護者の混合クラスです。

### Student voice

中国語講座は毎週土曜日の4・5時限に開講しています。中国人の先生からネイティブの中国語を学ぶことができます。挨拶から始まり1年間学ぶと基礎が身に付きスピーチコンテストにチャレンジすることでさらにレベルアップもできます。



## GTEC

2020年度からの新入試制度では、GTECや英検を始めとした資格・検定試験が「出願資格」や「加点」という形で活用されます。本校ではGTECを中1から高3まで毎年受験\*。タブレットでのスピーキングテストにも対応します。4技能の伸び具合を6年間定点点観測することで、生徒も教員も次の目標設定を的確に行います。その成果は年々数字に表れています。

\*中1はGTEC Junior Plusを受験。高3は個々の受験プランに合わせ希望者受験。

※41期生(新入試初年度の学年)

ライティングスコア		トータルスコア	
中学3年時	103点	中学3年時	435点
高校1年時	118点	高校1年時	488点
[全国平均: 中学97点 / 高校103点]		[全国平均: 中学400点 / 高校415点]	
130点以上のハイスコアの生徒が3名から56名と大幅に増えました!		610点以上のハイスコアの生徒が3名から24名と大幅に増えました!	

## 実用英語技能検定 (英検)

英検本会場でもある本校では、総合的な学習の時間で英検4級〜準1級の対策講座を無学年制で開講。学年の枠に捉われず英語力を伸ばし、入試を有利に進める準備を行います。また、並行してTOEFLなど英検以外の対策講座も用意し、海外進学など多様な進路に対応します。

清真学園各学年の英検取得数(最上級のみ)(2019年3月時点)

	3級 (中学卒業程度)	準2級 (高校中級程度)	2級 (高校卒業程度)	準1級 (大学中級程度)
中学1年	16人	3人	1人	0人
中学2年	58人	20人	3人	0人
中学3年	28人	66人	8人	0人
高校1年	36人	73人	42人	1人
高校2年	25人	48人	60人	7人
高校3年	14人	29人	66人	17人

※清真学園では英検の受験を義務づけている訳ではありません。実際の合格者数は、この人数を上回ると予想されます。

### Student voice

ディベートゼミと土曜講習がリスニングとライティングの強化につながり合格することができました。今後も自分の英語スキルを高め、将来役立てられるように頑張ります。

### Student voice

豪州姉妹校への2ヶ月の留学や語学部での活動を通し英語力を磨き、面接試験前には、先生方に何度も練習をして頂きました。求めれば応えてくれる学校だからこその結果です。

### Student voice

大学入試に向けて、英語力強化のきっかけになり得たので英検準一級を受けました。実際に、ポキャブラリーを増やせたので良かったです。

英検準一級合格者  
昨年度高校2年生



## 海外研修（オーストラリア・タイ・アメリカ）

### Pacific Lutheran College Exchange history

オーストラリアのカウンドラ市にあるPacific Lutheran College (PLC)と平成16年11月に姉妹校となりました。以来14年間、約20名ずつの高校生を交互に交換留学生として10日間ほど派遣しています。4年前よりターム研修も始まり、お互いに2名ずつの高校生が約2ヶ月間相手校の授業に参加します。本校の生徒2名は高1の7月～9月にPLCに行き、PLCの生徒2名は10月～12月に清真学園に来ます。PLCの生徒と授業や学校行事、部活動と一緒に取り組み、活発な国際交流が行われています。



PLC vs 清真学園/サッカーの試合後

#### PLC研修

オーストラリア(PLC)での短期派遣では、“Shadow”(お世話係)と一緒に授業に出席します。また、日本文化を紹介するプレゼンも行います。夜や週末はホストファミリーと交流を深めます。



PLCの生徒会メンバーと一緒に



日本語の授業



シドニー湾クルージング



シドニーオペラハウスをバックに

#### ある日のスケジュール

- 始業前 Chapel(礼拝)
- 1・2時間目 Food Technology(調理実習)
- 休み時間 Morning Tea(モーニングティ)
- 3時間目 Art(芸術)
- 4時間目 Christian Studies(キリスト教)
- 5時間目 English(英語)
- 昼休み Lunch(昼食)
- 6・7時間目 Sport(スポーツ)



#### Student voice

PLC研修に参加して、文化や生活スタイルの違いを実感したのは言うまでもないのですが、その他で特に印象に残っているのが、自然への親しみです。「今日は天気がいいね」とか「この花きれいだね」とか、そういう豊かな感性を忘れずに生きていきたいと思いました。

### Princess Chulabhorn Science High School Phitsanulok (PCCPL) Exchange history

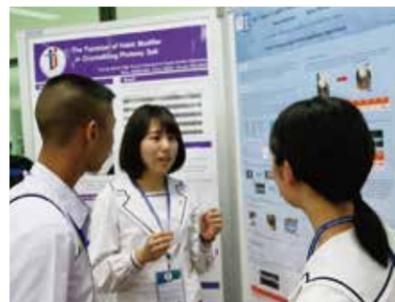
4年前より、タイにあるピサヌローク校(PCCPL)と提携校になり、お互いに6名程度の高校生を約1週間ほど交換留学生として派遣しています。科学技術に熱心なPCCPLで行われている研究発表会では、本校の生徒も研究発表を行っています。また、本校の理科や数学の教員がPCCPLで授業を行い、科学交流を深めています。

#### PCCPL研修

タイ・日本高校生科学フェア2018に清真学園から4名参加しました。著名な科学者と王女殿下の前で英語で発表し、科学へ強い探求心を持つタイの生徒との交流で、国際的感覚を高めることができました。



スコタイ遺跡にて



ポスタープレゼンテーション

### International liberal arts training in BOSTON, the city of intelligence

異なる価値観を持つ人とコミュニケーションをとる力など、社会が必要とする能力を身につけるために昨年12月15日～24日の10日間、ボストンでの研修を実施しました。主な研修場所はハーバード・ビジネス・スクール(HBS)、マサチューセッツ工科大学(MIT)、ケンブリッジ・イノベーション・センター(CIC)、ボストン美術館、カプランインターナショナル・ハーバードスクエア校などです。

#### BOSTON研修

英語が使えるだけではなく、英語力が不安だったり人前に出るのが苦手でも「面白そう」「興味があるかも」と感じた生徒が、1期生として参加しました。研修していく中で日々大きく成長する生徒の様子が伺えました。



ハーバード・ビジネス・スクール(HBS)



フリーダムトレイル



クインシーマーケット



※国際教養大学国際教養学科や早稲田大学国際教養学部国際教養学科へ進学

#### 卒業生インタビュー



東京外国語大学 国際社会部 ロシア語専攻 進学 | 「教育ゼミ」所属、弓道部

私は中高6年間、弓道部に所属していました。この部活での練習や試合を通して精神面を鍛えることが出来、厳しい受験勉強を乗り越えることが出来ました。また、清真学園での英語教育はとても高度なもので、中高一貫校という強みを生かし、中一から高三までで大学受験に必要な英語力を磨くことができます。さらに、中学生の時の暗唱コンテストや高校生の時の校内ディベート大会といったものを通し、実用的な英語力を磨くこともできます。このような清真学園での素晴らしい教育環境があってこそ今の自分だと考えています。

#### ある日のスケジュール

- 6:00 起床・朝食
- 9:00 各国からの留学生と語学レッスン
- 12:00 学校周辺でランチ
- 13:00 MITへ移動してキャンパスツアー
- 15:00 持参したポスター発表の指導
- 19:00 COOPでショッピング
- 18:00 ホストファミリーとディナー
- 21:00 就寝



#### Student voice

国際教養ゼミの活動の一環として、米国ボストンでの研修に参加しました。ボストンではホームステイをし、語学学校での授業やハーバード大やMITの見学、現地で活躍する日本人起業家の話を聞くなど自分の考えが180度変わる有意義な経験をしました。

### 東京外国語大学 合格

これまでたくさんの卒業生が東京外国語大学に合格しています!

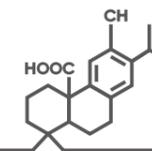
# 探究プログラム

成熟した生徒主体のゼミ活動

SSH校として12年間の実績のもとに、生徒が自発的に課題に取り組むゼミ活動を実践しています。秋季発表会ではその成果を高1全員がポスターで、春季発表会ではプロジェクターを用いた成果発表会を行います。



Advance chemistry & Chemical synthesis



Investigation

## SSHとは？

文部科学省が指定した先進的な理数教育を実施するスーパーサイエンスハイスクールの略。高等学校及び中高一貫教育校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発を目的とし、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究や将来有為といわれている“科学技術系人材”の育成の取り組みも推進しています。清真学園は平成19年度より文部科学省からSSHに指定され今年度で13年目を迎えました。取り組みの柱となるのが、20を超える学校設定科目『探究』や総合学習の中で実践している『ゼミ活動』です。高校生全員が課題研究に取り組んでおり、大学や企業と共同研究を行っているゼミもあります。そして研究成果は学会や各種の大会で発表し、例年いくつかの賞を受賞しています。

ゼミ一覧

**SSH系ゼミ・・・主に理科系のゼミです。実験器具などの購入の際、国からの支援を受けることがあります。**  
進化学/化学総合/宇宙/サラウンドの研究/日常に潜む数理の研究/ロボット/微生物/スターリングエンジン/クリーンエネルギー/サイエンスコミュニケーター養成/手作りして科学する/新定理発見/校長

**教員主導系ゼミ・・・主に文科系のゼミです。ゼミの中で研究テーマを決め、内容を掘り下げていきます。**  
英語ディベート/教育を考えよう/武士の時代を考える/コーチ学(スポーツ組織論)/スポーツ総合/医療/音楽史/美術/国際教養/刑法、刑事裁判研究/起業、情報発信/地理情報システム(GIS)/現代文批評

※今年度実績

国際教養ゼミ THE 14TH INTERNATIONAL STUDENT CONFERENCE AT IBARAKI UNIVERSITY Poster Session [第3位 根本愛都]



サイエンスコミュニケーター養成ゼミ



### Student voice

『魚類のRH1遺伝子と光環境との関係を探る』

進化学ゼミに所属し、魚類の視覚と光環境の関係について研究していました。この研究は、7月下旬に希望者5名程が、総合研究大学院大学で行う研修で行う実験を基に進めました。



### Student voice

『非平面的グラフの彩色多項式』

地図の問題である四色問題の別証明を目指して研究を行っています。ゼミ活動の中では自分の好きなことを自由に研究できたことや大阪や神戸で研究発表を行ったことがとても印象に残っています。



第8回茨城県高校生科学研究発表会『最優秀ポスター賞・県知事賞』

## 進化学ゼミ - Advance chemistry -

### 島を巡り、進化を調べる

今から160年前、ダーウィンは「種の起源」により、生物の進化についてのアイデアを明らかにしました。当時は激しい反発を受けた「進化」という考えも、現在は生物学を支える基本原理として認められています。進化論は進化学となったのです。本ゼミでは、身近な生物にみられる進化を、統計学や分子生物学の手法を駆使して追究しています。



“島は進化の実験室”伊豆諸島は、進化を見るには絶好の場所です。大島・新島・神津島・式根島・御蔵島・三宅島・八丈島にはそれぞれ独自に進化を遂げた生物がいます。東京から半日で行ける場所で、ガラパゴスと同じ現象が確認できることは意外と知られていません。私たちは毎夏、伊豆諸島研修を通して進化を体感しているのです。



### Student voice

自ら課題を設定し生物研究を行います。高1では伊豆諸島研修があり、本土では見ることのできない生物の観察ができ気分が高揚しました。筑波大でのポスター発表では、教授や学生にアドバイスをいただき、新しい実験に取り組むことができました。貴重な体験となりました。

## 化学総合ゼミ - Chemical synthesis -

### 未来の研究者を目指して

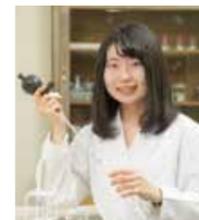
本ゼミでは有機化学の基礎実験を行って化学反応の基礎を学習後、グループで決定されたテーマを2年間の時間をかけて研究しています。これまでエステル香料、有機EL、蛍光物質等の様々なテーマを扱ってきました。自分の興味・関心のある分野について高校の内容を越えた実験等を行って研究するチャンスがあります。

### Student voice

化学総合ゼミでは、自分で研究テーマを決め、自由に実験を行えるのに加え、他大学での研修も盛んです。特に、山形大研修は、教授の城戸淳二先生のもと、有機ELの最先端技術や研究室を見学出来て、とても有意義でした。

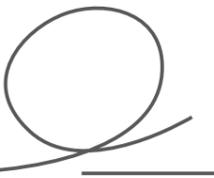
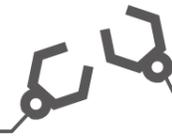


### 卒業生インタビュー



千葉大学 薬学部 進学 | 「化学総合ゼミ」所属、音楽部

私は化学総合ゼミに所属し、コレステリック液晶について研究しました。仲間と試行錯誤しながら研究し、発表会やイベントに参加したことで、科学的思考を身に付けることができました。タイで行われたイベントに参加し英語でプレゼンをしたほか、タイの学生の発表を英語で聞くなど、タイでの生活を通して国際交流を深めました。科学について外国で交流できたことは、科学と国際に興味がある私にとって非常に良い経験となりました。また、代表発表に選ばれシリントン女王の前で発表するという光栄な機会を頂きました。



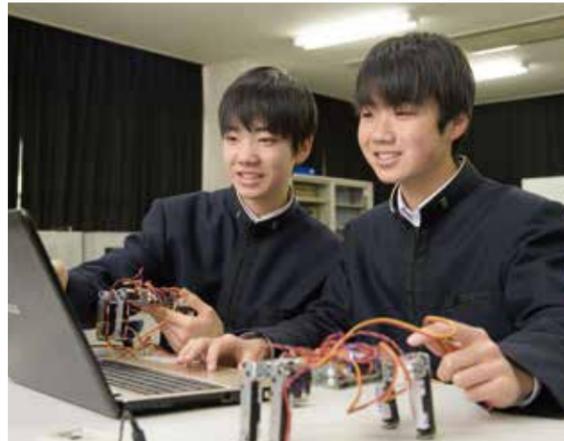
ロボットゼミ - Robot -

ロボットプログラミングを考える

共立電子産業株式会社製ブチロボ(四足歩行ロボット)やレゴマインドストームを使用しています。ロボットの設計、組み立て、プログラミングを行います。動きによっては、なかなか思ったようには動いてくれず、最適なプログラムを求めて試行錯誤しています。昨年はルービックキューブの6面を完成させるロボット等の作成に取り組みました。

Student voice

ロボットゼミでは1人1人が友達と協力し、実験を重ね議論をすることで、より良いプログラムを完成させていきます。試行錯誤を重ねて完成させたプログラムがうまくいったときの達成感は何とも言えません。工学系に進もうと考えている人にはおすすめです。



クリーンエネルギーゼミ - Clean energy -

草からバイオエタノールを作る

風力発電、太陽光発電、バイオマス発電、火力発電の各社を見学させていただき、クリーンエネルギーの現状を学びました。またゼロワットパワー様よりスイートソルガムという草をご提供いただき、バイオエタノールの研究を開始しました。さらに愛友酒造様に見学に行き、エタノール発酵の原理を教えてくださいました。今後も地元の方々から様々な事を学び、エネルギーモデルを考えていきます。



Student voice

太陽光や風力を初めとする様々な再生可能エネルギーを用いた発電について、実際に発電所へ足を運んだり、自分たちで実験を行ったりしながら研究を進めています。未来の電力を担うクリーンエネルギーへの理解を深めたい方におすすめです。



2016年から毎年、理数教育を重視するタイ王女立のプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・ピサヌローク校(PCCPL)を訪問し、両国の生徒による理数分野での研究発表や研究施設訪問、現地でのフィールドワーク、共同研究、教員による授業交流などの学術的交流を行っています。

卒業生インタビュー



東京大学 理科一類 進学 | 「クリーンエネルギー」所属

私は将来電子回路を学びたかったので、このゼミに所属しました。ここでは仲間と自由に相談し先生から助言をもらうことで、自主的に研究を進めることができ、自分の興味を追求する楽しさを知ることができました。また9月と3月には研究発表が設けられていました。私は人前で話すことが苦手でしたが、何度も練習し仲間と助け合い、最終的には落ち着いて発表することができました。また、タイでの研修では、英語による研究発表やタイの生徒たちとの交流で刺激を受けました。ゼミ活動で得られたものは将来の武器になると思います。

起業・情報発信ゼミ - Entrepreneurship and information dissemination -

新時代のビジネスプランを考える

茨城ではじめて起業教育に取り組んだのが当ゼミです。ビジネスアイデア甲子園、観光甲子園、関東学生インバウンド旅行企画コンテスト等受賞多数。ビジネスアイデア、地域の魅力向上プランを真剣に考えています。情報発信部門はNHK高校放送コンテスト県代表に連続選出され、学校や地域の魅力を映像で製作発信しています。

Student voice

起業・情報発信ゼミではビジネスアイデアや旅行企画などのコンテストに応じます。昨年度は旅行企画コンテストでグランプリをもらいました。又、学校ホームページにのせる映像を撮ったり、編集したりして、製作の手伝いをします。

広域関東学生インバウンド旅行企画コンテスト グランプリ



刑法・刑事裁判研究ゼミ  
- Criminal law and criminal trial research -

法律や裁判を研究する

犯罪や刑罰の学習や研究、死刑制度についてのディベートも行っています。地方裁判所や最高裁にご協力いただき、裁判傍聴や庁舎見学なども行います。実際に刑事裁判に関わっている方から、直接お話を聞いて学ぶことができます。



卒業生インタビュー



京都大学 法学部 進学 | 元高校生徒会長、「刑法・刑事裁判研究ゼミ」所属

将来何がしたいのか?それを決める一つのきっかけは、間違いなく清真でのゼミ活動にあったと思います。刑法ゼミでは、法曹の方にお話を伺ったり、裁判を傍聴したり、判例を予想して議論したりなど、生きた経験を積ませてもらうことが出来ました。これによって将来の自分の仕事が明確にイメージできるようになり、法学部で学ぶという目標に向かって学習意欲を高め、志望校に合格することが出来ました。将来は法曹になることを目標としています。

教育ゼミ  
- Education -

未来の先生を目指して

インターンシップ体験(市内小学校1日訪問、小学生への学習支援)や、教育関係者との座談会などを通し、教育についての研究を行います。1年間の集大成として、本校中1の宿泊学習に教員アシスタントとして同行します。



# 医学プログラム

地域医療を支える人材を育てます

医師不足が深刻化している鹿行地域の医療を支える人材を育成することを主眼に置き、病院実習や卒業生医師を招いての講演会や学習面でのサポートを実施しています。

Medical

## 医学・難関大対策 / 学習合宿



IMMC主催 数学コンテスト 日本代表決定  
高校3年(阪本洋輔、遠藤涼介、山口侑大、小川瑛生)

## 受験はみんなで戦う

医学部医学科や難関大学を志望している人を中心とした学習合宿を開いています。ハイレベルな問題を仲間達と切磋琢磨し解き合うことで、互いに学力を高めていきます。『受験はみんなで戦う』難関大合格には努力が不可欠ですが、その努力を楽しみに変えてしまう、そんなことを目指しています。

### Student voice

過去問のアプローチやリスニングの特訓など医学部進学や難関国公立や私大に向けての下準備や演習をひたすら行う合宿でした。過去問は医ゼミの担当教諭による独自のアプローチで理解しやすい授業となりました。

## 医師体験

### 医療実習を通して現場を学ぶ

毎年夏休みに、千葉県の旭中央病院での一日医師体験に参加しています。手術着を着用して最先端の医療器具「ダビンチ」を操作したり、実際に使用されている針と糸を使って縫合練習をしたり、酸素濃度測定などを行います。高1には、夏に自治医科大学を本校に招いてAED救命訓練を行ったりしています。



### Student voice

私は高1の時に、北総病院の医師体験に参加しました。心電図検査や超音波を用いた体内検査など医師の仕事を経験できました。また、病状による患者への対応や処置についても詳しく知ることができました。医師体験によって医師という仕事が今までよりも身近なものに感じられました。

### 卒業生インタビュー



筑波大学 医学群 医学類 進学 | 「化学総合ゼミ」所属、音楽部

医学群に合格するためには、気持ちの強さと切り替えが重要です。私は文化祭に副実行委員長として携わりました。時には衝突もありましたが、乗り越えた時の喜びは何事にも代え難いものとなり、協力して成し遂げることの大切さを学び成長することができ、多くのことを得ることができました。受験勉強をやり遂げることができたのは、この経験が大きかったです。また、生徒に寄り添ってくださる先生が多く、質問すると忙しい中でも納得するまで付き合ってくれます。私は清真学園の卒業生であることを誇りに思います。

## 筑波大学 医学群 医学類

### 筑波大学で学ぶ、将来の地域医療を支えるOB・OGの皆さん

現在、筑波大学医学群医学類で医師を目指している本校OB・OGの皆さんです。医学群のカリキュラムは寝れないぐらいハードだと聞いていますが、高校時代も学校行事など様々な活動をこなしてきた方々ばかりなので、大変充実した大学生活を送っているそうです。最難関の学群・大学ですが皆さんも、後に続いてみませんか？



### Graduate voice

筑波大学にこれまで在籍してみようと思うことは、教育に力を入れているということです。筑波大学医学類では1年生の頃から医学の基礎を学ぶことができます。高学年になり、病院実習が始まってからは入院している患者さんを受け持ち、カルテの記載やプレゼンテーションなど先生方の仕事の一部を体験させてもらえます。受験勉強は大変ですが、その先にはきっと楽しい大学生活が待っています。みなさんが第1志望に合格することを祈っています。

### Graduate voice

私が筑波大学に入学して一番よかったと感じることは、刺激をもらえる仲間たちに出会えたことです。筑波大学医学群医学類には、全国の進学校から優秀な人たちが入学してきます。その人たちは勉強をしてきただけではなく県選抜されたりなど部活も一生懸命やってきた多種多様な人たちです。そんなバイタリティある人たちと過ごす6年間は、視野が広がったり自分の大きな経験を得られること間違いなしです。『自分の目標に向かってGo for it!!』

### 医学部医学科合格者

2009~2019年

- 〔国公立大学(21名)〕 ・筑波大学 9名 ・千葉大学 2名 ・東北大学 1名 ・九州大学 1名 ・山形大学 1名 ・新潟大学 1名 ・弘前大学 1名 ・長崎大学 1名 ・福島医科大学 1名 ・名古屋市立大学 1名 ・東京医科歯科大学 2名
- 〔準大学(2名)〕 ・防衛医科大学 2名
- 〔私立大学(77名)〕 ・杏林大学 5名 ・帝京大学 4名 ・北里大学 7名 ・昭和大学 2名 ・岩手医科大学 6名 ・順天堂大学 2名 ・獨協医科大学 4名 ・埼玉医科大学 5名 ・愛知医科大学 2名 ・日本医科大学 2名 ・自治医科大学 2名 ・東京医科大学 13名 ・東京女子医科大学 4名 ・聖マリアンナ医科大学 4名 ・藤田保健衛生大学 2名 ・産業医科大学 1名 ・東京慈恵会医科大学 1名 ・東海大学 1名 他

## Doctor

近隣で医師として活躍しているOB・OGの方方を紹介します。医師不足が大きな課題の鹿行地域ですが、卒業生の皆様方が、いろいろな病院で地域医療を支えています。もし皆さんの中に医師を志す人がいるならば、勉強はもちろんのこと、先輩方のように様々なことにチャレンジして、周りから頼りにされるような医師を目指してください。

### Graduate voice

群馬大学 医学部 医学科 卒業

鹿嶋ハートクリニック 勤務  
佐藤 寿俊さん(神栖市立土合小学校出身)

医師は人々の健康を守る職業の1つですが、医療のプロとして患者さんからも他職種からも相談を受けます。学び続ける姿勢のほかに、快く話ができるコミュニケーション能力が大切です。中学・高校を過ごした清真学園にはその学びに必要な事が全てそろっていました。鹿行地域は、県内で人口当たりの医師数が最も少ない地域です。この先の20年は、みなさんの「地元愛」が地域医療を救うことに間違いありません。一緒に地域医療を支えていきましょう！



### Graduate voice

東京医科歯科大学 医学部 医学科 卒業

松永皮フ科クリニック 勤務  
松永 美帆さん(鹿嶋市立鹿島小学校出身)

卒後20年以上となりますが未だ鮮明に当時の生活が思い起こされます。汗を流したテニス部、体育祭で描いたバックボード、どれも良い思い出です。そんな中、医学の道を志したのは高2の頃でした。理系男子と競うことで数学がどんどん伸び相対的な成績向上に寄与しました。今でも交流がある当時の友人はいわゆるリケジョで子育てをしながら活躍しています。理系は女性が活躍できる場所が沢山あります。皆さんも是非清真に入学してリケジョを目指してください。



※地域医療の担い手不足を解決するため、医師・看護師を目指す大学生・大学院生に対して奨学金制度を設けている自治体もあります。(例:神栖市) 【神栖市医師及び看護師修学資金貸与制度のご案内(平成31年度)】<http://www.city.kamisui.baraki.jp/> 【修学生募集要領】[http://www.city.kamisui.baraki.jp/secure/41397/H31taiyo\\_boshuuyouryou.pdf](http://www.city.kamisui.baraki.jp/secure/41397/H31taiyo_boshuuyouryou.pdf)



受験モード全開。  
夢に向かって自分を高める高2の夏。

県東地区はセンター試験の会場がないので、前日につくば市に宿泊し試験を受けます。学年の集団力を高め、不利な状況を有利な状況に変えるため、高2の夏に学習合宿を実施しました。センター対策の他にも、理科・社会のゼミ授業、高3東大実践模試の解説など生徒のニーズに応じた多種多様な講座が実施されました。

### TIME SCHEDULE

Time	Subject
06:00	起床、自習
07:00	朝食
08:00	センター演習(古典・現代文) 東大実践模試(数学)演習(選択)
11:45	屋食、休憩
13:00	物理・化学・生物・世界史・日本史 地理・国語・倫理に分かれて演習
18:00	夕食、入浴
19:00	センター数学解説 東大実践模試(数学)解説(選択)
21:30	自習
23:00	消灯



先生に注目!  
私が教えてあげます!

数学の問題は教えあうのが当たり前です。教える側も教わる側もより深く理解することに繋がります。

少人数もあるよ!



世界史のグループ授業の様子です。互いに意見を出しやすい環境の中で、新たな気づきも生まれていきます。

### 英語 国語 数学 社会 理科

本校独自のCan-Doリスト<sup>\*</sup>に基づき、基礎トレーニングを土台に、プレゼンテーションやディスカッションなどで「即興性」を育成。「合格」のその先を見据えた指導を行っています。<sup>\*</sup>本校HPで閲覧可能。

国語を学ぶということは「言葉を学ぶ」ということです。「国語を学ぶ=言葉を学ぶ」と、自分が理解できる世界がどんどん広がります。国語を学ぶことは、この世界を知るということです。

問題文にある仮定、前提を見て分析、状況を把握し、「定義(公式・公理)」などを用い、道筋を立て、最終的な答えを導く。これが、数学における解法の基本であり、論理的思考そのものです。

社会科では、教科書を追うだけでなく、インターネット上から読み取れるデータや映像を駆使しつつ、受け身にならない、自ら課題を設定し考えを深めることのできる学びを展開しています。

3つの実験室と2つの講義室がある理科棟で実験を中心に授業が進みます。実際の物を見て、納得し考えを広げていく。理科の楽しさ、そして奥深さはそこにあります。

[その他の授業] 美術、技術家庭、保健体育、道徳、総合学習、探究、音楽、芸術(声楽・器楽・工芸・美術・書道)  
土曜日には中国語講座、三味線、英検対策講座など様々な選択授業が開講されています。

### カリキュラム [教育課程]



### Student voice

清真三大イベントの一つは学習合宿です。同期と寝食を共に、互いに声をかけあって頑張ることができます。模試などの過去問を解きテストへの対策をするほか、センター試験対策にもなり、予備校に行くよりも安いです。これは清真学園でしか体験できないことです。



### Student voice

高2の学習合宿では、自分の受験で使う教科の講座も受けることができました。私は日本史の講座を選び、模試の過去問を解き解説もしてもらいました。清真では1年生のうちに受験の科目選択をします。合宿では勉強量が多いため新しい発見があるので、参加して正解でした。



# extracurricular activities

## モットーは文武両道！ 部活動の魅力とは

部活も勉強もそしてゼミ活動も頑張っている人がとても多いです。ほとんどの人が初心者で、中学から始めた種目を楽しみながら上達していきます。部活を通して、社会で必要とされる礼儀やみんなと協力することの大切さを経験し、学んでいきます。



### 部活動一覧

剣道／陸上／水泳／卓球／ラグビー／弓道／硬式テニス／バドミントン／少林寺拳法／バレーボール／男子バスケットボール／硬式野球／サッカー同好会(高校)／自然科学天文／写真／演劇／漫画研究会／文芸／茶道／美術／語学／棋道／地歴／JRC／音楽／家庭科同好会

定期考査1週間前、実力考査前日は学習専念期間になります。

※今年度実績

### 各部活動等の主な活動状況 [昨年度]

- 弓道部……………全国高等学校弓道大会(インターハイ)[女子団体:5位]  
全国高等学校弓道選抜大会[女子個人3位:紙田梨華子]  
国民体育大会[近似的少年男子1位:田川晟悟]
- 少林寺拳法部……………関東高等学校少林寺拳法選抜大会[女子団体演武の部:7位(全国選抜大会出場)]  
第22回全国高等学校少林寺拳法選抜大会[弁論の部3位:岩瀬陽豊]
- 男子バスケットボール部……………関東新人茨城県予選会県東地区大会[第3位]
- 野球部……………県東地区高校野球大会[準優勝]
- 水泳部……………茨城県高等学校総合大会[女子50m自由形1位:茂木京香]  
茨城県高等学校新人水泳大会[男子200m平泳ぎ1位:桐井大翔]
- 中学男子卓球部……………神栖市春季卓球大会[優勝]、新日鐵住金杯中中学生卓球大会[優勝]、鹿嶋リーグ中学生卓球大会[優勝]  
銚田市中学校卓球大会[優勝]、協会長杯争奪招待卓球大会[優勝]、県東地区総体[優勝/県:ベスト16]  
県東地区新人大会[優勝/県:第4位](茨城県代表として関東大会に出場)
- 棋道部……………全国選抜中学将棋選手権茨城大会[男子個人2位:徳元唯織]
- 音楽部……………全国オーケストラ出場
- 美術部……………全日本学生美術展 絵画[佳作:戸村麻莉、越川柚子花]
- 演劇部……………茨城県高等学校総合文化祭高等学校演劇祭[優良賞]
- ……………
- JRC……………全国高等学校総合文化祭『2019さが総文』[茨城県代表推薦:谷心]
- その他……………科学の甲子園茨城県大会[選考委員特別賞:小川瑛生、越川柊、阪本洋輔、大和田光紀、藤代彩花、山口侑大]

### 卒業生インタビュー



京都大学 工学部 電気電子工学科 進学 | 「起業・情報発信ゼミ」所属、弓道部

清真学園への入学を志したきっかけは、オープンスクールで行われていた弓道の授業でした。その時に初めて触れた武道の奥深さが、私の人生を大きく変えることとなりました。弓道を通して私は精神的に大きく変わることができたと感じています。また、弓道との巡り合いがなければ高校や大学への進学も変わっていたと思うと、今こうして清真学園OBでいることがとても幸運に感じます。清真学園は、自分から行動して何かを得る上で素晴らしい環境だと思います。今の、そして将来の清真生が、清真学園を活かしていくことを祈っています。

## 弓道部

### Student voice

私たち弓道部は全国制覇を目標に日々の稽古に励んでいます。清真学園弓道部の魅力は中高が一緒に活動しているところです。中高を通じた縦のつながりは部の強みでもあります。弓道という武道を行うにあたり、礼儀、精神力、集中力、そして中高が共に活動するという組織の中で、主体性、協調性なども身に付きます。これは学習面にも生かすことができると思います。清真学園弓道部は文武両道が果たせる最高の部活です!!



## 音楽部

### Student voice

中1から高2まで約60人の部員で活動しています。吹奏楽はもちろん、茨城県内唯一の学生オーケストラや本場アメリカ出身の先生に指導していただくJAZZと主に3つのジャンルで演奏することができます。私たち音楽部では、顧問の先生方のアドバイスをふまえて、練習日、練習内容などは自分たちで決めて活動します。そのため、演奏会やコンクールでは、大きな達成感をもつことができ、やりがいを感じられる部活です。



## 男子バスケットボール部

### Student voice

バスケットボール部は、「最強のチームより最高のチーム」を目標として日々活動しています。新人戦では10人程のチームで県大会に出場することができました。バスケットで培った体力や仲間との関わりは勉強や卒業後の生活においてとても役に立つと思います。また、部活と勉強の両立を頑張ることで時間を上手く使うことができるようになります。清真学園のバスケ部は「バスケットを学ぶ」だけでなく、「バスケットで学ぶ」ことのできる部です。



### 卒業生インタビュー



茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科 進学 | 「日常に潜む数理ゼミ」所属、音楽部

私は高校から清真学園に入学し、音楽部に所属していました。最初は内部生と馴染めるかどうか心配でしたが、沢山話しかけてくれる同級生や分からない事があると優しく教えてくださる先輩方にも恵まれて、すぐに溶け込むことができました。合奏の後やイベントがある際には会議が行われ、改善点や解決策を話し合い、部員全員で良いものをつくりだそうと努力することはとてもやりがいがありました。同時に将来必要であろう積極性や協調性を身につけることができ良い経験をすることができました。



## ラグビー部

### Student voice

清真学園ラグビー部は中学では東日本大会出場、高校では花園出場を目指して日々活動しています。清真学園のプレースタイルは『Speed and Intelligence』を意識し、県内、県外の強豪校とのぎを削っています。部員は、ラグビーを通して、ラグビー憲章に掲げられている『品位、結束、情熱、規律、尊敬』を体現できる人間性を育み、さらに、先輩後輩の隔たりなくアットホームな雰囲気の中で、仲間と共に文武両道に努めることができます。



## 硬式野球部

硬式野球部では野球の技術力をアップすることが確実にできるだけでなく、人間性を向上させてくれるところでもあります。その為、社会に出てからも出世しているOBも沢山出ています。厳しい環境でもまれてきた人は、心が育ち、大事な場面で成果をあげることができるので、間接的に大学受験にも強くなれます。昨年は関東地区で準優勝することができました。初心者やマネージャーも大歓迎です。ぜひ、僕達と共に部活動と勉強を両立していきましょう。

## 美術部

美術部では、年に3回校内展示などで校内の美術的環境を整備すること、全日本学生美術展や県的美術展に入選すること、この2つを主な目標に活動しています。美術部員は意欲的な生徒が多く、長期休みに作品を持ち帰って制作することもあります。また、部員が描いた作品は校内のいたる所に展示されており、生徒だけでなく、来校された方々にも絵を楽しんでもらえるような工夫をしています。

### 卒業生インタビュー



筑波大学 医学群 看護学類 進学 | 「美術ゼミ」所属、美術部

私は清真学園に高校から入学しました。学びに最適な環境が整っているだけでなく、部活動や行事などもとても充実している学校です。美術部では年2回のコンクールや、文化祭にも展示を行っています。また、私は美術部に所属していた縁で文化祭のポスターと体育祭のバックボードを制作しましたが、行事に美術の面から携わり、一丸となってつくりあげていくのは他ではあまり味わうことのできない貴重な経験です。全力で打ち込み全力で楽しむ、それが清真学園の部活動と行事です！ぜひ一度足を運んでみてください。



## 少林寺拳法部

### Student voice

毎年、全国高校総合大会、全国選抜大会に出場しています。昨年のインターハイでは女子団体演武で全国7位という過去最高の成績を取めました。武道を通して、少林寺拳法において大切な目配り、気配り、心配りといった礼儀作法を身につけます。少林寺拳法を知らない方は多いと思いますが、魅力はたくさんあります。創陵祭では毎年、演武を披露する機会があります。ぜひ、1度は見て、興味を持ってみてください。(以心伝心清真オー！)



## バドミントン部

清真学園バドミントン部が目指すのは個人個人が考えて、行動することです。そこで、僕たちは、先生に与えられた練習メニューをこなすのではなく、自分たちの考えた練習メニューに取り組んでいます。具体的には月ごとの目標を立て、それに対して何が足りないかを考えて練習メニューをつくります。練習中は、厳しいメニューの時でも、みんなで声をかけ合ってお互いに楽しみながら行っています。

## 演劇部

演劇部は人の心を動かす舞台を創るために体力づくりのトレーニング、発声練習、稽古をしています。人に感動や衝撃を与える、笑顔にさせるという経験は今まで知らなかった達成感を教えてくれ、一生の財産になります。部員の中には5年間で20回以上もステージに立った生徒もいます。スタッフは演出、舞台監督、照明、音響、衣装、装置、広報に分かれてそれぞれの役割を果たしていきます。演劇部で充実した学校生活を送りませんか？

### 卒業生インタビュー



茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科 進学 | 「教育を考えようゼミ」所属、少林寺拳法部

私は高校から清真学園に入学し、少林寺拳法部に所属しました。少林寺拳法部は、中高合同で練習を行っていますが、すぐに同級生や先輩、中学生達と仲良くなり、充実した高校生活を送ることができました。少林寺拳法部は、ほとんどの人が入部当初は未経験者ですが、技術指導に来てくださる外部コーチや先輩方からの指導で県大会や関東大会でも結果を残し、インターハイや春の選抜大会にも出場しています。

## 卓球部

清真学園卓球部は週5回、一人一人が各々の目標達成を目指し練習に励んでいます。中高合同練習もあり、中学生と高校生が接する機会が多いため、生徒間の結びつきも強く、皆が楽しんで部活動を行っています。大会においては、シングルス、ダブルス共に地区大会ベスト4、団体戦では関東大会出場など輝かしい実績を残しています。僕はこれからも良い雰囲気を作れるよう、部員一丸となって皆が充実できるよう頑張りたいです。

## 写真部

基本的には各自で撮ったものを持ち合い、品評会を聞き、創陵祭等で展示します。撮影会といったものは行っていませんが、体育祭では選手を撮影することができます。写真展にも積極的に挑戦していて、何度も関東地区高等学校写真展や全国高等学校総合文化祭写真展の県代表作品を輩出しています。カメラやレンズなどを顧問の先生から借りられるので、器材を持っていなくてもすぐに写真撮影を始められます。清真学園に入学したら、ぜひ入部してみてください。

I will tell you the special news!

# SEISHIN NEWS

2019.06  
Extra

清真学園では、部活動以外でも様々な分野で活躍している生徒がいます。昨年度その活躍がNEWSになった生徒を紹介します。皆さんも自分の可能性を信じていろいろなことにチャレンジしてみたいかでしょうか。



## 究極の文武両道

潮来トライアスロン全国大会ではジュニアの部女子優勝、第1回全国高等学校トライアスロン選手権では女子の部第5位に入賞しました。トライアスロンは、スイム・バイク・ランの3種目があります。究極の文武両道です。

### Student voice

この競技は苦手種目も得意種目で補うことが出来、努力すれば必ずタイムとなって現れるので目標を明確にして練習してきました。出場したレースを分析していくと自分の弱点に分かり克服する度に成長できました。今後も、周囲の人への感謝を忘れずに頑張ります。



成績 潮来トライアスロン全国大会[ジュニアの部女子優勝]  
全国高等学校トライアスロン選手権[女子の部第5位]

## 選手宣誓

第100回高校野球茨城県大会で選手宣誓を務めました。『大好きな野球、大好きな仲間、大好きな家族、そしてこれまで支えてくれた多くの方々々に感謝の思いを伝えます。』この言葉の後、10秒間深く頭を下げた宣誓は、観客から大きな歓声を受けました。



### Graduate voice

立正大学 社会福祉部 社会福祉学科 進学

野球部での6年間は技術面だけでなく人間的にも成長した、濃密な時間となりました。支え合いを繰り返し勝利に対する喜びを分かち合う事で、本当の"チーム"を知る事ができました。また、夏の100回大会では、選手宣誓を務め、チームとしても好成績を残し、良い経験となりました。

## 常連校を撃破！

夏に行われた第38回全国高等学校クイズ選手権茨城県大会で常連校を破り、茨城県代表として全国大会に出場しました。クイズ同好会のない本校ですが、生徒が自主的に様々なことにチャレンジしています。



### Student voice

清真学園にはクイズ研究会がないため、僕たち3人は興味本意で応募しました。しかし、本番では予選を通過し、決勝で常連校を倒し、優勝、全国大会への切符を手に入れました。清真学園で培った強い結束力がこのような奇跡を起こしたのだと思います。来年もぜひ出場したいです。

# 年間スケジュール

- 4月 始業式  
入学式  
対面式  
オリエンテーション  
宿泊学習(中1)  
体育祭
- 5月 PTA総会  
前期中間考査
- 6月 教育実習  
オーストラリア姉妹校(PLC)研修受入
- 7月 参観授業  
SSH研修(山形大・東北大学)  
夏季講習(前期)  
宿泊学習・日光鬼怒川方面 キャンプ(中2)  
学習合宿(中3・高1)
- 8月 SSH研修(北海道大学)  
英語研修(EIA)  
夏季講習(後期)
- 9月 創陵祭(文化祭)  
創立記念日  
前期期末考査
- 10月 修学旅行・京都方面(中3)  
教育実習  
職業座談会  
オーストラリア姉妹校(PLC)ターム研修受入
- 11月 中学合唱コンクール  
音楽鑑賞会  
SSH秋季発表会  
参観授業  
後期中間考査  
タイ(PCCPL)来校
- 12月 修学旅行・九州方面(高1)  
冬季講習
- 1月 入学試験  
SSH中学講演会
- 2月 後期期末考査
- 3月 SSH春季発表会  
卒業式  
修了式



# big event

## 体育祭

## 創陵祭(文化祭)

### 自分の世界を新しく拓く!

清真学園の体育祭は4月28日頃に行われます。(来年度は4月29日予定)全校生徒(中学・高校)をシンボルカラーがあるA団～F団の6つの団に分けます。伝統の『ムカデ競争』『三人四脚』『棒引き(高校女子)』『騎馬戦(中学男子)』『背中渡り(中学女子)』などの種目や他にも午後1時頃から約1時間に渡って繰り上げられる団対抗のダンスは圧巻です。団席の後ろには団ごとにバックボードが描かれ、体育祭に花を添えます。係運営も全て生徒が執り行います。是非見に来てください。



#### Student voice

体育祭は6学年全員が参加する行事です。AからFの6つの団にわかれ、優勝を目指します。様々な個人競技、団体競技があります。中でも三人四脚、ムカデ競争は団結力があり、迫力のあるレースが繰り広げられます。今年から“高校男子綱引き”が新たに登場し、気合いの入った勇ましい姿を見ることができるよう。体育祭は毎年四月末に行われます。見所満載で盛り上がる行事なので、観客の皆様も楽しめます。ぜひ見に来て下さい。



#### Student voice

清真学園の体育祭の特徴は中1から高3までが同じチームになって6つの団で戦うことです。1ヶ月ほどの先輩達との練習の中で、清真学園の一員になれた気がしました。私はムカデ競争に参加しました。練習では先輩がやさしく教えてくださって、勝てるのではないかと考えていました。しかし、本番になると勝たいたいという気持ちが強くなりすぎ、タイミングをくずして惜しくも負けました。勝利の秘訣は冷静さと身にしみて思いました。

#### Student voice

私は清真学園の体育祭を通して、今までにないとても刺激的で充実した日々を経験しました。学園全体が一致団結して最高の日を作り上げる。その目標達成のために、中高生全員が努力し、お互いを尊重し、失敗や成功に対し全力で応援し優勝を目指す。学年に関係なく人の輪が広がり、自分が成長していくことも実感しました。この素晴らしい体験を私達と一緒に共感してみませんか。



### 仲間達と一から作り上げる!

昨年度の受賞企画は『池の水を全部抜く大作戦』、『日本地図上から見るか横から見るか』、『月光の夏』など多彩です。また『自立ちたがりボンバー』という企画では各部活や学年有志が集まってパフォーマンスを繰り広げます。音楽部の中学オーケストラ、ラ・ポエム(音楽喫茶)、演劇部の中学生公演、少林寺拳法部の演武などの部活動の発表も目白押しです。SSHの活動報告や中学生の宿題展示、高1の大学見学のレポート展示なども行われています。



#### Student voice

今年の創陵祭は、今までとは違う、チャレンジの年でした。今までになかった試みを多く取り入れながらも、伝統を残すということは、様々な課題があるということもありました。今までにない試みをする中では、やはり本部内での衝突はありましたが、それでも最後までやり切ってくれた本部の皆には感謝しかありません。また、この創陵祭に関わった全ての人に感謝を伝えたいと思います。そして、この素晴らしい行事が、この先も続いていくことを願っています。



#### Student voice

##### 最優秀賞受賞『池の水を全部抜く大作戦』

私達はこの学校の池の水を抜くといった企画で最優秀賞を頂きました。汚く辛い作業にも耐え、お客さんを楽しませるため努力を惜しまなかったクラスメイトの姿が印象に残っています。清真学園の創陵祭は非常に充実しており、様々な分野で知性に富んだ企画が見られます。加えて娯楽の企画も精巧に創られ、お客さんが心の底から楽しめるような行事です。

#### Student voice

##### 特別審査委員賞受賞『日本地図上から見るか横から見るか』

9月に行われる創陵祭は春の体育祭と並び清真学園の二大行事です。昨年私達は日本列島の模型を作りました。製作は地味な作業ばかりで、時に意見が対立し、ぶつかりあうこともありましたが、最終的にクラスの力を結集し、完成させることができました。その努力が実を結び賞を取ることが出来たときはとてもうれしかったです。



## 『夢』を大切に 生徒に寄り添った進路支援

高1の秋には文理選択の説明が始まり志望校を決定していきます。高2には『受験シミュレーション』として、高3の受験日程を細かく調査します。1年前から受験を強く意識することで、志望校への現役合格をサポートしていきます。



### 進学状況 [ 大学入学試験合格状況 平成27年度～平成31年度、過卒生を含む ]

※自治医科大、産業医科大を含む

国公立大学	北海道	東北	筑波	茨城	千葉	東京	東京工業	東京外語	東京学芸	電気通信	横浜国立	名古屋	京都	首都東京	横浜市立	県立医療	医学部医学科	その他	計
31年度	3	2	5	7	9	2	0	4	0	2	3	1	2	1	1	5	1	18	65
30年度	1	5	4	8	5	2	0	2	0	1	1	1	0	2	0	0	2	23	57
29年度	1	3	6	7	3	1	0	0	2	3	3	0	1	5	0	1	1	16	54
28年度	3	3	9	8	7	2	1	0	0	1	2	1	0	0	1	1	1	19	61
27年度	0	4	8	11	5	2	1	0	1	0	1	1	1	2	4	1	0	13	55

私立大学	慶應義塾	早稲田	上智	東京理科大学	学習院	青山学院	中央	法政	明治	立教	北里	津田塾	日本文学	明治学院	立命館	医学部医学科	その他	計
31年度	5	10	1	15	3	4	16	9	18	8	6	5	18	4	4	8	243	377
30年度	4	6	4	11	4	3	16	18	13	8	3	1	19	2	3	7	200	326
29年度	3	6	2	27	6	4	18	14	13	8	11	2	26	7	1	7	265	418
28年度	6	10	2	14	2	5	23	16	8	4	12	6	34	5	6	9	253	415
27年度	3	13	9	9	9	6	10	10	12	4	11	1	38	8	9	2	251	406

[ 卒業生 ] 平成31年度 152名 / 平成30年度 159名 / 平成29年度 186名 / 平成28年度 174名 / 平成27年度 177名

### 指定校推薦がある大学・学部 [ 2018年度(昨年度)募集実績より ]

横浜市立(国際商学部国際商学科)、早稲田(基幹理工・先進理工・創造理工・法)、東京理科(A類理工・基礎理工・経営・B類理工・理・基礎理工)、学習院(経・文・法・理)、明治(法)、青山学院(文)、中央(法・理工)、法政(法・デザイン工・生命科学・情報科学)、聖マリアンナ医科(医学部医学科)、国際基督教(教養)、関西学院(法・理工)、成城(文芸・社会)、津田塾(学芸)、立命館(理工) など [上記を含む 123大学 計約500名]

### 卒業生インタビュー

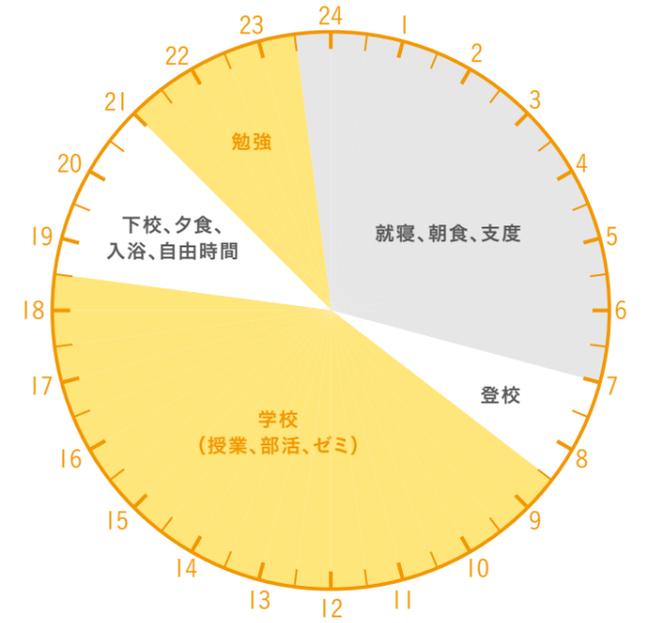


北海道大学 総合理系学類 進学 | 「クリーンエネルギー」所属

学習環境に魅力を感じ、高校から清真学園に入学しました。初めはうまく勉強をやっているか不安でしたが、意識の高い仲間と引っ張られ意欲的な学習ができました。またゼミに所属し、先生の的確なアドバイスの下で友人と研究を行いました。学内外や海外など多くの研究発表の場が設けてあり、他校の生徒や大学の教授から刺激を受ける機会になります。タイでの発表では、英語による交流を通じて国際的な繋がりの大切さを意識しました。清真学園は自分の世界を広げる力になってくれる学校です。

## とある清真生の1日

- 8:10～ 登校(スクールバス到着時刻)**  
スクールバスは8時10分頃ロータリーに到着します。電車や自転車・徒歩で通学する生徒は8時から8時20分ぐらいに学校に到着することが多いようです。
- 8:30～ 読書、自習**  
朝読書の時間です。この時間に小テストをする学年もあります。短い時間ですが、気持ちを勉強に集中させる授業前の大切な時間です。
- 8:50～ 午前の授業** ○ 50分 / 1～4時限  
授業は50分×4コマです。細かく担当の先生が分かれているので、様々なタイプの授業が繰り広げられます。先生の話をよく聞き、自分で考え、ノートにまとめることが大切です。
- 12:40～ お昼休み**  
学食やお弁当を食べたりします。お花見のシーズンには外の芝生で食べる生徒もいます。体育祭や文化祭の集まり、高校野球の応援練習、昼補習など生徒主体に活動する時間でもあります。
- 13:30～ 午後の授業** ○ 50分 / 5～7時限 ※7時限目は高校のみ  
中学生は50分×2コマ、高校生は週3回50分×3コマの日があります。グループワークなどを取り入れて、効率良く授業を行う工夫もしています。
- 16:00～ 放課後** ○ 部活動やゼミ活動等  
放課後は部活の時間です。清真は先生が指導をするのはポイントだけで、先輩が後輩に教えるスタイルです。放課後の補習、ゼミ活動、部活動を同時に行える秘訣はココにあります。



部活やゼミ活動と勉強を両立させるポイントは隙間時間の活用だ! そのためには、いつでも何かできるようにしておく準備が大切だ!



## Summer clothes RENEWAL

半袖のポロシャツ(白と青/男女兼用)ができました。制服代わりに使えますので、暑いときはこれを着て勉強してみたいはいかがでしょうか。



## ■宇宙に対する関心はいつから？

幼稚園生のときです。星の写真とか惑星の写真を見ると気持ちよくなって、他のことをすると気持ちがまた下がって。そこがきっかけですね。天体望遠鏡を両親に買ってもらい、星をしばらく熱中して見ていました。中学時代は野球に没頭していましたが、高校生になってから地学部に入部し、月に1回下津海岸に両親に車で天体望遠鏡を運んでもらって朝まで星や惑星を見ていました。重力で集まった何万個もの星(球状星団)をターゲットに季節ごとに変わる星団や星雲を見て楽しんでいました。よく警察の方が見回りに来たりしていましたね。笑

## ■どんな大学生活でしたか？

東京大学入学後、目標である星関係の興味を深める一方で、高校時代からやっていた音楽バンドの活動を、高校時代のメンバーで、慶応大のサークルに加入してやっていました。また惑星科学の第一人者の教授がいる研究室に入り、太陽系の始原物質の研究を始めました。修士課程を修了し、博士課程3年の時に九州大の助手に採用されました。その後、米国NASAやドイツマックスプランク研究所などに留学しながら、太陽系の初期進化過程の研究をすすめました。

## ■現在の職業、今後の職業について

東北大学では理学部の地球惑星科学科で「初期太陽系進化」という研究室を主宰しています。研究室には大学4年生と大学院生合わせて20名ほどが在籍して、毎日学生と楽しく研究を進めています。現在集中しているのは小惑星探査機「はやぶさ2」が地球に持ち帰ってくる小惑星リュウグウのサンプルの分析準備です。はやぶさ2の前には、1997年頃(打ち上げ前)から小惑星探査機(初号機)「はやぶさ」の計画に携わりました。はやぶさは5年をかけて宇宙から帰還したのですが、その2年前から宇宙科学研究所のみなさんと一緒にカプセルをあける施設を設計して作り、カプセルの開封とサンプルを取り出すリハーサルをしました。はやぶさ初号機のカプセルがオーストラリアに帰還し、その後、宇宙研でリハーサル通り私がカプセルを開封しました。カプセルから最初の小惑星の塵を発見した時は大変うれしかったです。その後多数の塵を解析して、小惑星の形成進化のプロセスを解明しました。

## ■先輩・今後清真学園に入学する方へメッセージ

清真学園は先生達が素晴らしく、カリキュラムや施設も充実した学校で、人生を戦って行ける武器と仲間ができる学校だと思います。自信を持って推薦したいと思います。

## 中村 智樹

tomoki nakamura

東北大学・大学院 教授

清真学園4期 卒業生 / 野球部、地学部  
[鹿嶋市立三笠小学校出身]  
東京大学 理学部 地学科 卒業

1978年に清真学園に入学。学校行事で実行委員を務めるなど、清真学園の特徴である『生徒が主体の学校行事』に協力した。清真学園を卒業後、東京大学へと進学し、惑星科学の研究室に入り、修士・博士課程を経て、九州大の助手だったときに米国ヒューストンのNASA/JSCに留学し地球外物質の研究を行った。2010年から東北大。小惑星探査機『はやぶさ』、『はやぶさ2』の計画に参画している。

## 額賀 滯

mio nukaga

小説家

清真学園29期 卒業生 / 文芸部  
[旧麻生町立麻生第一中学校出身]  
日本大学 芸術学部 文芸学科 卒業

2006年に清真学園に入学。幼い頃から本を読むことが好きで中学生のときに小説家になりたいと思っていた。清真学園に入学後高校3年間で沢山小説を書き、夢だった小説家が進路に変わっていった。高2のときにコンクールで優秀賞を受賞。在学中にデビューを夢見て大学に進学後、ひたすら小説を書き応募して落ちてまた書いてを繰り返す日々。夢に見たデビュー作は清真学園がモデルとなっている『屋上のウインドノーツ』だ。

## ■清真学園に入学した動機は？

中学生だった当時、すでに大学に行きたいなって思っていました。当時鹿行地区(県東地区)に住んでいたのですが、大学進学という意味で一番近道になるのって清真学園だなあって思って、私も親も担任の先生も、同じように考えていて、じゃあ清真学園にしようって受験しました。私のときはもう29期ということもあって、長く歴史のある学校だったので、、、

## ■大学進学について

TD先生が理系か文系かを決める分岐点は化学だ!mol(モル)が出来るか出来ないかで、理系か文系かは概ね決まる!って言っていたのですが、私はさっぱり分からなかったんです。それを受けて『私って文系なんだ、文系としてこれから生きていこう』って思いました。そして進学に悩んでるときにTN先生に「額賀がやりたいことなら迷わず進むべきじゃないか?」って言われて、そこから日大の芸術学部の受験・入学って一直線でした。またKT先生の蛍光ペンスパルタ指導がとて身になりました。

## ■自身の小説について

デビュー作『屋上のウインドノーツ』には私立の中高一貫校の中学に通っていた主人公が、高校から県立高校に入学したという内容がありますが、その私立校のモデルになっているのが『清真学園』なんです。鹿行地区を舞台にした小説なんですけど、グラウンドにある清真の塔を登場させたり、母校なので凄く舞台にしやすいって、この塔がどんな役割を果たすのかな~なんてことも考えながら楽しくデビュー作は書きました。読書感想文コンクールの課題図書にも選んでいただいた『タスキメシ』には、清真学園に実在するTN先生やTN先生が作っていた畑も出てきました。理科棟やそこからグラウンドが見えることも、清真学園の校舎をイメージして書いていたので、清真学園は私の小説の中で凄く活躍してくれています。また『死ぬまで作家業をやりたい』と思い、私が本を売するためのノウハウを色んな人に聞いていくことを目的として『拝啓、本が売れません』という本も書きました。賛否両論ありますが、『拝啓、本が売れません』を出して本当に良かったと思っています。

## ■先輩・今後清真学園に入学する方へメッセージ

私自身もそうでしたが、目標や野望を持った人にとって清真学園はとてもいい環境だと思います。在校中はそう感じないかもしれませんが、卒業した後、間違いなくそう思えます。私以外にも、そうだったと思うOB・OGは沢山いると思います。在校生もこれから入学する生徒も『将来こうなりたい』というビジョンを持ち続けること、無いなら無いで考え続けることが大事なかなと思います。



# facility introduction

## 「どこでも学べる環境」を考えた施設をご紹介します

清真学園は様々な所に、学びにつながるスペースがあります。鹿島神宮に隣接した緑豊かで広大な敷地で、のびのびと勉強してみませんか。



**化学生物講義室**  
階段教室は演示実験を見やすくし、実験を見ながら問題を考えることができます。



**図書館**  
読書の他、授業にも活用します。放課後は自習室になります。



**天文台**  
天文部が定期的に天体観測をしています。合宿や夜に天体観測を行うこともあります。



**美術室**  
清真の職員が特別に作った、大きな机を使って美術の作品を作っています。



**デッサン室**  
美術部と高校生の授業で使用しています。絵を描く道具がたくさん揃っています。



**生徒活動室**  
体育祭、文化祭の活動拠点です。生徒が自由に使うことができます。



**野球場**  
本球場、サブ球場、バッティング場があります。ソフトボールの授業の場所にもなります。



**グラウンド**  
放課後はラグビー場になります。長期の休みには全国のラグビー部が遠征にきます。



**剣道場**  
専用の剣道場で、日本一にもなった教員のもと、剣道の授業が行われます。



**弓道場**  
全国大会優勝の実績がある弓道部の活動場所ですが、弓道の授業もここでを行います。



**テニスコート**  
部活だけではなく、テニスの授業もここでを行います。



**講堂**  
入学式・卒業式だけではなく、講演会や劇など様々な行事が行われる思い出深い場所です。



**第一体育館**  
放課後は主に男子バスケットボール部とバドミントン部が活動します。文化祭でも使うので放送設備も完備されています。



**第二体育館**  
バレーボール部と卓球部が活動します。2階は周回できるので雨の日は多くの運動部が使用します。卓球場もあります。



**自習室**  
受験指導の心臓部です。朝7時から夕方18時40分まで使えます。土・日も使えます。



**アクティブラーニングルーム**  
黒板とホワイトボードがたくさんあり、授業、補習、企画会議など様々な活動を同時に行うことができます。

# school bus

## 定期券・回数券販売

発売場所・・・事務室  
発売時間・・・月～金(17:00まで)、土(13:00まで)

※停留所は他にもございます。詳しくは清真学園事務室までお問い合わせください。  
水戸線は来年度より鉾田市北部からの出発になる可能性があります。



# 2020年 清真学園高等学校 募集要項

募集定員	35名(指定校・特別奨学生推薦入学試験および一般選考入学試験あわせて)		
出願期間	2019年12月4日(水)～12月5日(木)／指定校・特別奨学生推薦入学試験 2020年1月10日(金)／一般選考入学試験 窓口・郵送(締切日消印有効) 平日 9:00～16:00		
入試日	2020年1月 9日(木)(指定校・特別奨学生推薦入試) 2020年1月15日(水)(一般選考入学試験)		
入試科目	国語・英語(含リスニング)・数学[各50分/各100点] 合計300点 8:40まで 入室完了 12:20～13:00 昼食(食堂は営業していません。) 14:20 終了時刻		
持参すべきもの	□受験票 □上履きおよび下履きを入れる袋 □筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、三角定規(直定規不可)、コンパス) ※時計は必要ありませんので、試験場には持ち込めません。		
合格発表	2020年1月10日(金)／指定校・特別奨学生推薦入試(各中学校長宛) 2020年1月17日(金)／一般選考入学試験(各中学校長宛)		
入学手続き(締切日)	2020年1月31日(金)／指定校・特別奨学生推薦入学試験合格者および 一般選考試験 特別奨学生合格者 2020年3月13日(金)※茨城県公立高等学校の合格発表日／一般選考試験合格者		
受験料	20,000円		
入学者登校日 (制服の採寸を行います)	2020年2月15日(土) 9:30 (2月13日までに入学手続きを済ませた者) 2020年3月16日(月) 9:30 (2月14日以降に入学手続きを済ませた者) ※特別奨学生となった生徒は、2020年2月15日(土)9:00に登校してください。 ※いずれも保護者とともに登校してください。		
入学時納付金 (2019年実績)	入 学 金	190,000円	
	施設充実費	150,000円	
	学 校 債	60,000円(一口3万円 二口以上 高校卒業時返金)	
	学生総合 保障制度 負担金	15,000円(3年分)	
合 計	415,000円(2019年実績)		
学費等(月々の費用)	授 業 料	31,500円	※この他、月々の教材費として約1万円ほど徴収させていただきます。この中から九州方面修学旅行(3泊4日高校1年 約9万円)、各教科の問題集や教材、模擬試験代(年間4回以上)、卒業アルバムなどほとんどの学習に関する諸経費を支出します。年度末に会計報告を行い、残金は卒業時に返金いたします。
	設備維持費	12,000円	
	保健衛生費	900円	
	P T A 会 費	380円	※保護者の収入等により、国から就学支援金が支給される場合があります。詳しくは文部科学省HPをご覧ください。また、県からも支援金が支給される場合もあります。
	後 援 会 費	3,800円	
	生 徒 会 費	500円	※特別奨学生Aは入学金、施設充実費(計340,000円)と月々の授業料、設備維持費、保健衛生費(計月々44,400円)が支給されます。特別奨学生Bはその半額が支給されます。奨学生はその努力が認められる限り卒業まで奨学金が支給されます。 (途中で支給を打ち切られた奨学生はいません。)
	合 計	49,080円	※合格者を対象にスタートアップ講座を1月25日(土)、2月1日(土)、2月8日(土)、2月22日(土)の午前中に行います。 ※ICT教育の経費(1人一台タブレット)として月々3,000円程度かかります。

# 志望動機別入試パターン

## パターン A

### 清真学園が第一志望である

#### ○指定校制推薦入学試験を受験する／面接のみ 1月9日(木)

※面接試験のみの場合は、特別奨学生になることはありません。

#### ○特別奨学生推薦入学試験を受験する／国・英・数 1月9日(木)

※特別奨学生推薦対象者

入学願書⑩『特別奨学生でなくても入学する』に○をつけてください。(基準に達すれば特別奨学生AまたはBになります。)

※指定校かつ特別奨学生推薦対象者

各中学校で指定校推薦対象者となり、さらに特別奨学生を受験する場合は入学願書⑪に○をつける。

(入学願書⑩には記入しないでください。)

## パターン B

### 特別奨学生ならば、清真学園が第一志望である

#### ○特別奨学生推薦入学試験を受験する／国・英・数 1月9日(木)

※入学願書⑩『特別奨学生Aならば入学する』または『特別奨学生AまたはBならば入学する』のいずれか一方に○をつけてください。

〈希望する特別奨学生の基準に達しなかった場合〉

不合格となり、パターンCの一般選考入学試験[1月15日(水)]の受験ができます。

※その際、一般選考入学試験の受験料や再出願の手続きは不要です。

## パターン C

### 推薦の基準に達していない、または公立高校と併願をしたい

#### ○一般選考入学試験を受験する／国・英・数 1月15日(水)

〈成績が特に優秀で特別奨学生として合格した場合〉

1月31日(金)までに入学手続きを完了してください。

※1月31日(金)までに入学手続きを完了しなかった場合は、一般生としての合格扱いとなります。

〈一般生として合格した場合〉

3月13日(金)(茨城県公立高等学校の合格発表日)までに入学手続きを完了してください。

※一般選考試験合格者で入学手続きが完了していない生徒もスタートアップ講座への参加は可能です。

スタートアップ講座は1月25日(土)、2月1日(土)、2月8日(土)、2月22日(土)の午前中に行います。

※特別奨学生Aは全額支給、特別奨学生Bは半額支給となります。

清真学園に関するご質問とその回答です。その他のお問い合わせは裏表紙に記載されている番号へお電話いただくか、メールにてお問い合わせください。

## 清真学園と公立高校の学習支援の違いは？ 01

授業の質・量が違います。清真学園の教員は大学受験指導に携わっているため、指導のノウハウがあります。分かりやすくハイレベルな授業を行っています。また、週6日制で週あたりの授業時数が37時間と公立高校に比べて多くなっています。他にも10日間の夏季講習(高3生はさらに5日間の追加夏季講習があります)。4日間の冬季講習。春休みには大学受験対策講座も開かれます。

また、新日鐵住金人材育成センターなどを利用した、学習合宿も実施されています。朝や昼の隙間時間を利用して、教員のサポートのもと生徒が自主的に勉強を教え合っています。

また、SSHの特性を活かしたゼミ活動、海外研修、大学・企業から出張授業も盛んに行われています。



## 部活との両立は可能ですか？ 02

可能です。というよりも、部活動だけでなく、SSHの活動や体育祭・文化祭の学校行事を含め、すべてにおいて勉強との両立をするのが本校生です。昨年度は高校女子弓道部がインターハイ出場(団体5位)の他、少林寺拳法部も全国大会に出場しています。音楽部や美術部・演劇部などの文化部も様々な大会に出場し、活発に活動しています。部活は午後6時45分までに終了します。また、試験前には部活動が1週間停止になる学習専念期間があるため、メリハリをつけ文武両道を目指すことが可能です。

## お金はいくらかかりますか？ 03

- 入学時納付金/415,000円、授業料/月額 49,080円
- 私立学校に通学する生徒には国・県から就学支援金が出ます。
- 選考の結果、特別奨学生Aになると全額支給(入学金、施設維持費、授業料とも)、特別奨学生Bになると半額支給(入学金、施設維持費、授業料とも)になります。
- 学年積立金として、毎月1万円程度の費用がかかります。この中から修学旅行、教材費、模擬試験の代金などを支払います。ほとんどの教材をこの中から支出し、授業や学校行事に使う費用を別途徴収することはありません。
- ICTの費用(月額3,000円程度)

※過去6年間の高校からの入学者の総数は112名です。うち91名の生徒が現役で大学に進学しました(今年度は11名中10名)。そのうち37名の生徒が現役で国公立大学に合格しています(今年度は11名中7名)。

主な合格大学は、東京工業大学(2名)、東北大学、北海道大学(2名)、名古屋大学、東京外国語大学、筑波大学(4名)、千葉大学(7名)、埼玉大学、国際教養大学、横浜国立大学(2名)、横浜市立大学、電気通信大学(2名)、茨城大学(5名)、茨城県立医療大学(3名)などです。

また、慶應義塾大学、東京理科大学、中央大学、青山学院大学、学習院大学、法政大学などの私立大学にも現役で進学している生徒がいます。



## 合格の目安はどれくらいですか？ 04

- 推薦入試は校内の出願条件を満たしているかが、最重要ポイントになります。
- 特別奨学生試験で特別奨学生として合格する目安は特別奨学生Aが当日の試験で8割5分程度(茨城県・千葉県の試験で9割以上が目安)特別奨学生Bが当日の試験で7割5分程度(茨城県・千葉県の試験で9割が目安)です。
- 一般入試で合格する目安は当日の試験で5割5分から6割程度(茨城県・千葉県の試験で7割5分から8割が目安)です。



## 清真学園の入試制度は？ 05

大きく3つの志望パターンに対応しています。

### ① 清真学園を第一志望とする。

- 指定校推薦入試を受ける[1月9日(木)]
    - ・試験科目/面接
    - ・出願条件/校内総合成績10位以内または10%以内(ただし、数学検定あるいは英語検定準2級以上取得者は上位15%以内あるいは上位15位以内)
  - 特別奨学生推薦入試を受ける[1月9日(木)]
    - ・試験科目/国・英・数
    - ・出願条件/校内総合成績15位以内または15%以内(ただし、数学検定あるいは英語検定準2級以上取得者は上位20%以内あるいは上位20位以内)
    - ・入学手続き締切日 1月31日(金)
    - ・入学者登校日 2月15日(土)
- ※特別奨学生となった生徒は、2020年2月15日(土)9:00に登校してください。
- ※早くから高校の学習準備ができるメリットがあります。



### ② 特別奨学生ならば清真学園を第一志望とする。

- (特別奨学生以外ならば、他校を第一志望とする。)
  - 特別奨学生推薦入試を受ける[1月9日(木)]
    - ・試験科目/国・英・数
    - ・出願条件/校内総合成績15位以内または15%以内(ただし、数学検定あるいは英語検定準2級以上取得者は上位20%以内あるいは上位20位以内)
    - ・入学手続き締切日 1月31日(金)
    - ・合格者登校日 2月15日(土)9:00
- ※特別奨学生の試験で不合格になった場合でも、1月15日の一般入試を受けることができます。その際、受験料や再出願の手続きは不要です。

### ③ 推薦の基準に達していない、または公立高校と併願とする。

- 一般入試を受ける[1月15日(水)]
    - ・試験科目/国・英・数
    - ・入学手続き締め切り日 3月13日(金)(茨城県公立高等学校の合格発表日。千葉県は発表済み。)
- ※一般試験で特に優秀な成績であった場合、特別奨学生Aまたは特別奨学生Bでの合格となることがあります。特別奨学生となった場合、1月31日(金)までに入学手続きを完了してください。
- 1月31日(金)までに入学手続きを完了しなかった場合は、一般生としての合格扱いとなります。

